



国際的循環型社会構築に向けて

C班

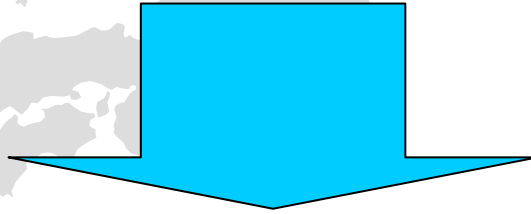
茅野・武笠・村岡・二ノ宮・吉木

記事の要約

- 日本から輸出された中古家電製品が、途上国で不適正にリサイクルされて環境汚染が起きている。日本から運ばれてきた膨大な数の中古家電が、現地住民によって貴金属を回収するために野焼きされ、未処理のまま埋め立てられている。そのため、ダイオキシン類の発生や、鉛中毒などの健康被害も起きている。循環資源の国際的移動のために日本が本格的な枠組み作りを進めていく必要がある。

東アジアにおける廃棄物処理

- 手作業による貴金属処理
 - 不適正な処分



- **環境汚染・健康被害**

環境汚染の現状



- ダイオキシンの発生
- 人体の鉛汚染
- 有害物質の埋め立てによる土壌汚染
- 土壌汚染からくる水質汚染



背景

- 途上国の、廃棄物の処理能力不足
- 途上国の、適正処理に対する認識の甘さ

既存の改善策



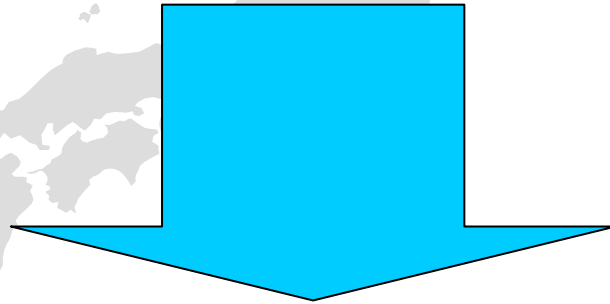
- 東アジア諸国への廃棄物処理技術の移転
- 東アジア諸国における環境教育

既存の改善策の問題点

- 長期的な取り組みが必要
 - 教材開発
 - 教育拠点の確保
 - 実習場所の確保
 - 情報基盤の整備

私たちの提案

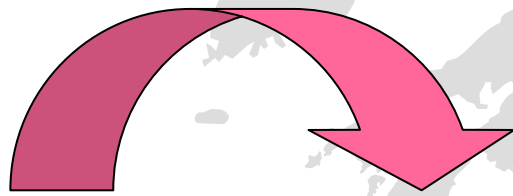
- 産業廃棄物輸出入システムの導入
 - 技術移転・環境教育の推進



東アジアにおける循環型社会の構築

廃棄物輸出入システムとは・・・

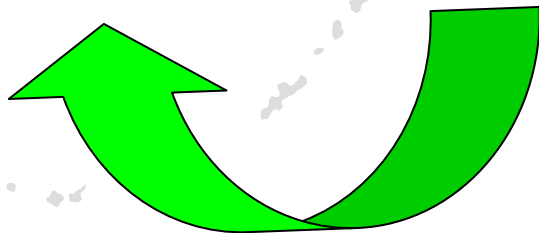
- 廃棄物などをアジア域内で輸出入させ、資源を循環させるシステム



廃パネルを東アジアから輸入し、国内でインジウムを採取

東アジア

日本



ブラウン管テレビを国内でパネルガラスに処理して輸出

日本側のメリット

インジウム・・・稀少金属の一種

- ・ 液晶テレビの材料
→ 日本では需要大
- ・ 価格は高騰している



インジウムが持つ価値

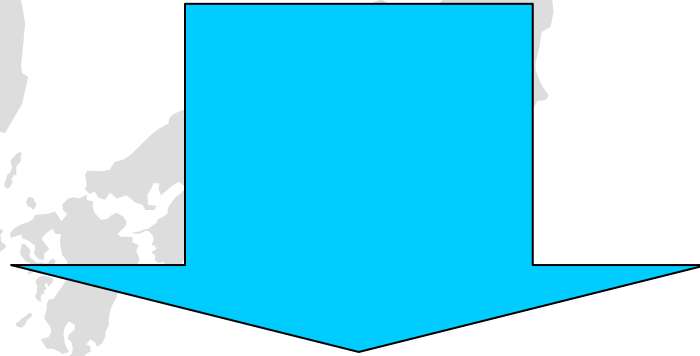
- 廃棄パネルから得られるインジウム
廃パネル**1t**→インジウム**250g**回収可能
(**25000円**相当)
廃パネルからのインジウム回収費用
1000円／1t

つまり、廃パネル1tを回収すると**24000円**の利益が得られる

東アジア側のメリット

- 廃棄物減少と廃棄物処理を日本に委ねることによる環境汚染防止
- ゴミである廃材を輸出することによる外貨獲得

生み出された新たな利益



技術移転 人材育成

結論

- 廃棄物輸出入制度の導入
- 得た利潤を人材育成、技術移転へ投資
- 廃棄物の適正処理と東アジアの処理技術の上昇の同時進行
- 東アジア諸国における循環型社会の形成

参考文献

- 環境省HP
- 環境白書
- 循環白書